

ジョイエス

生活者・生産者をむすぶ生活クラブ（エス）を楽しみ、
参加する（エンジョイ＆ジョイン）ための情報提供がジョイエスの役割です

生活クラブ 東京

2025

9

September



国際協同組合年

特集

企画報告

那須山麓米田植え交流会

いただきますのその前に ～わたしたちの米を知る～



首都圏若者サポートネットワーク「若者おうえん基金」 カンパにご協力ください

生活クラブは「首都圏若者サポートネットワーク」の運営に参加し、若者たちの自立や支援の体制づくりを行っています。

9/8(月)～配布の
カタログを御覧ください



●注文番号 231011

●企画回 9月1回～12月1回

●カンパ方法 注文用紙に6桁番号と口数を記入、または「eくらぶ」
「生活クラブアプリ」からもカンパできます。

●1口 1,000円（非課税）
※寄付金控除の対象です

秋田県にかほ市で、生活クラブ風車「千颯（ちはや）」竣工式と、1基目の風車「夢風」10周年を祝う会が開催されました。
組合員の他、にかほ市長、「夢風」の建つ芹田地区住民の方々、夢風ブランドの生産者も出席し10年の提携を振り返りました。

組織の概要

（2025年7月末現在）

●組合員数（デポー含む）93,775人 ●7月度加入604人／脱退590人 ●7月度利用高22億247万円／世帯当り30,370円（デポー除く）



企画報告

那須山麓米
田植え交流会
5/17 開催

いただきますのその前に ～わたしたちの米を知る～



▲昼食を食べながら生産者と交流

▶子どもに大人気のどでっさん。
写真を撮るために列ができていました



那須山麓米田植え交流会は例年多数の応募があり、今年も抽選で当選した組合員とご家族 28 人と「食と農」政策委員会担当理事、担当事務局が参加しました。当日はあいにくの天気朝から雨が降り続いていました。田植えは厳しいかと参加者全員が思いながら向かった交流田。せめて田んぼには入ってみたいという強い気持ちを生産者に伝えたところ、なんと田植えをさせてもらえることに。

田植えの前にどではら会会長の佐藤友幸さんから、今年の苗の生育や気象の状況、田植えのコツを伺いました。田植えでは参加者も生産者も一様に雨具を身に付け、横並び 1 列になり目印のロープに沿って苗を植えていきました。泥に足を取られ転ぶ方もいるなか、無事に例年と同程度田植えを体験できました。途中田植え機での田植えも見学で子どもたちも喜んでいました。

昼食はどではら会（婦人部）のみなさんに用意いただいた那須山麓米のおにぎりやお味噌汁、お餅を食べながら組合員と生産者が交流しました。生産者への質問コーナーでは子どもたちから「稲作で大変なことはありますか?」「SDGs の取組みは何かしていますか?」など、たくさんの質問がありました。

9 月には参加者が植えた交流田の稲刈りを行います。田植え、稲刈り、迎える交流会を通して生産者と交流することで主食である米を作り続けてもらうためにも、予約して食べ続けることの大切さを学びます。

生産者交流会は出会いと学びがある

昨年の生産者交流会で生産者のお話を伺い、田植え交流会に参加したい！と楽しみにしていましたが、すっかり田植えができたので良かったです。生産者のみなさんは、どんな質問でも丁寧に答えてくれるので、交流の度に学ぶことが多いです。無農薬栽培は難しいと聞いていたけど、今回質問したことで本当に大変なことなんだと実感しました。

生産者のお話を伺い、田植えを体験したことで、もっとお米がおいしく食べられそうです。



生産者お墨付き
田植え名人になったよ

まち八王子北
横山さんご家族

会って話を聞こう！ 生産者を迎える交流会

23 区南 11 月 15 日(土)
北 東京 11 月 26 日(水)
多摩きた 11 月 26 日(水)
多摩南 11 月 15 日(土)

企画詳細が決まり次第
生活クラブ東京 WEB
サイトに広報します。



生活クラブ東京は生活クラブ栃木と共同で毎年、共同開発米である那須山麓米の生産者 JA なすの「どではら会」と田植えや稲刈り、迎える交流会など一年を通して交流を行っています。



那須山麓米の生産者 JA なすの「どではら会」

那須塩原市黒磯地区で「那須山麓米」を生産しています。「どではら」とは黒磯地区の言葉で「お腹いっぱい」ということ。どではら会の会員は 27 名で作付面積は約 200ha。どではら会メンバーは統一の栽培基準を設け、農薬散布は慣行（その地域の一般的な）農業基準の半分としています。減農薬を実現するために種子の消毒には殺菌剤を使わず、お湯で洗うなどしています。年々暑さが厳しくなり、高温耐性のある那須山麓米の品種「なすひかり」でも耐えられなくなってきたため、さらに高温耐性の強い「とちぎの星」の実験栽培を始めました。「なすひかり」より収穫時期が遅いためカメムシ対策になることも期待しています。



▲どではら会のマスコット
「どでっさん」

組合員との交流が農作業の励み

今日は雨の中でしたが、田植え機に負けないうらいきれいに 11 畝植えることができました。農作業の合間に交流会で組合員と話すのを、どではら会みんな楽しみにしています。今年の夏も高温によるカメムシの発生が予想されており、「なすひかり」はカメムシに弱いため心配しています。減農薬は手間がかかり、暑い日の草刈りは大変だが、那須山麓米を待っている組合員を思い出しなんとかやっています。作り続け、食べ続けられるようにどではら会は頑張っていきます。



どではら会会長
さとうともゆき
佐藤 友幸さん

共同開発米

組合員と生産者がお米の品種から農法まで話し合い、育てられたお米です。組合員の「できる限り農薬や化学肥料を減らしてほしい」という要望を伝え、生産者は産地に合った、栽培が可能な品種や農法を提示します。組合員はどれだけの量のお米を食べられるか「予約」を通じて生産者に約束します。

生産者の温かさと米づくりの大変さを感じた一日

雨の中たくさんの生産者が集まってくれました。「育苗を失敗したが他のメンバーが譲ってくれた」という話もあり、どではら会のみなさんの温かさを実感！また、東京に在るとつい忘れがちですが、米づくりの大変さも改めて痛感しました。お米は年に 1 回しか収穫できず、育てる過程ではたくさんの手間やお金がかかります。生産者が安心してお米を作り続けられるよう、私たちができることは何でしょうか？お米を予約して食べ続ける、自分がお米について理解するだけでなく周囲の人にも伝えていくなどたくさんあります。ぜひ何ができるか考えてみてください。小さなことでも、きっと生産者を支える力のひとつになります。



北東京生活クラブ 副理事長
いのうえあやか
井上 絢香さん



生活クラブケアサービスの 補助金額を 増額します

生活クラブ東京では、お金の保障だけではない
〈たすけあいのしくみ〉を地域にひろげるため、
「生活クラブケアサービス」を生活クラブ共済
ハグくみの現物給付としています。



9月より給付金額を増額します
1事由当りの給付金額の上限が **12,000 円**＊に改定されます

＊ ACT 入会金と利用料実費の合計金額が給付の対象です

**生活クラブ
ケアサービス
とは**

生活クラブ共済ハグくみ加入者が、入院・手術・通院・出産
などから日常生活に復帰するまでの手助けが必要なとき、た
すけあいワーカーズを利用して家事等の
サービスを受けた際の、料金の
一部が補助されるしくみです。

利用事例

- ・手術、退院後の掃除や洗濯のサポート
- ・出産後の買物、食事作り



**たすけあい
ワーカーズ
とは**

たすけあいワーカーズは NPO 法人アビリティクラブたすけ
あい (ACT) と連携し、地域の福祉サービスの提供を行って
います。
※たすけあいワーカーズの利用には ACT への入会が必要です

問合せ・給付の申請はこちら

たすけあいネットワーク事業部 共済課
TEL 03-6862-5217

生活クラブケアサービスの詳細はこちら (生活クラブ共済連 WEB サイト) ▲

7月 理事会報告 議事抜粋

- デポー国領駅前のリニューアル工事の予算および工期について
- 社会福祉法人悠遊の融資金返済期間の変更について

東京理事の リレーコラム

全員がすわれる椅子取りゲーム

2025 国際協同組合年全国実行委員会主催の「“ 協同 ” がより
よい世界を築く」と題した連続シンポジウムのひとつに参加し
てきました。その中で村木厚子さん (元厚生労働事務次官) の
お話が、協同のあり方を示して印象に残りました。

「みなさん、椅子取りゲームは好きですか。ある学校で椅子の
数が減っても全員がすわれたら勝ちというふうにルールを変え
てやってみたそうです。いじめのあるクラスや強いボスがいるク
ラスでは全員がすわることができませんでした。でも生徒どう
し互いをよく知っているクラスでは全員がすわることができたそ
うです。」

椅子を奪い合うのではなく、どうしたらみんなが幸せにその
場にいられるのかを考える。知恵を出し合う。そのこと自体が
協同の力なのだとはとしました。

11 月 29 日 (土) ～ 30 日 (日) に「第 17 回ワーカーズ・コレク
ティブ全国大会 inTOKYO」(主催：ワーカーズ・コレクティブ
ネットワークジャパン) が開催されます。テーマは「主人公は自
分～協同で働き、ともに生きる～」協同労働という働き方を選
んだ若者たちが、その理由や思い、めざす未来について語ります。
いつもとはちょっと違う視点で協同を考えるよいチャンスで
す。2 日目には都内の生活クラブ運動グループを巡るツアー
(江戸川区、杉並区、板橋区、小金井市) もあり
ます。ぜひ、ご参加ください。

(生活クラブ東京 理事長 加瀬 和美)

企画の詳細・申込みはこちら▲
(ワーカーズ・コレクティブ ネットワークジャパン WEB サイト)



展示即売会

スーツ・ジャケット・ワイシャツのお仕立て

サイズやデザインなど細部までお好みにあ
わせ、高級生地もお手頃価格でお選びいた
だけます。約 4 週間でお届け。

●デポー八王子みなみ 展示会
10 月 4 日 (土) 5 日 (日) 10:30 ～ 17:30
会場：デポー八王子みなみ
(八王子市別所 1-69-5)
TEL：042-670-3099

●生活クラブ赤堤館 常設会場
10:00 ～ 16:00 定休日：火・水・日
会場：生活クラブ赤堤館 (世田谷区赤堤 4-1-6)
TEL：03-5300-4688

展示会関連
TEL 03-3324-4502 (10:00 ～ 16:00)
定休日：火・水・日

●きく屋宝石店
ジュエリー修理&リフォームフェア
9 月 4 日 (木) ～ 17 日 (水) 10:00 ～ 19:00
※ 7 日 (日)、14 日 (日)、15 日 (月・祝) は 18:30 まで
会場：(株)きく屋宝石店 渋谷本店 (渋谷区渋谷 1-8-7)
思い出のつまった宝石が、生まれ変わって
輝きます。さまざまな修理、お直しに対応。
他店で購入の商品も修理をお受けします。

●東京真珠 (株) 内覧会
○クリアランスセール in 銀座ショールーム
9 月 11 日 (木) ～ 21 日 (日) 11:00 ～ 19:00
※ 16 日 (火) はお休み
会場：東京真珠 (株) 銀座ショールーム
(中央区銀座 6-16-3)
半期に一度のクリアランスセール開催! 最大
70% OFF の PRICE DOWN! (赤札・一部商
品を除く) この機会にぜひご来場ください。

○クリアランスセール in 所沢
9 月 26 日 (金) 11:00 ～ 18:00
27 日 (土) 11:00 ～ 17:00
会場：プラススペース所沢
(埼玉県所沢市東住吉 12-21) ※所沢駅西口より徒歩 5 分
プラススペース所沢にて東京真珠のクリアラン
スセールが開催されます。半期決算に伴い、
最大 70% OFF と大変お買い得! ぜひご来場
ください。

●天地堂 ランドセル
2026 年モデル発売! ランドセルお買い上げ
の方にもれなく「防水用ランドセルカバー」を
プレゼント! カタログご希望の方は、お電話
または下の二次元コードよりご請求ください。



※社会情勢を鑑みて、企画内容が変更、または中止・延期となる場合があります。ご了承ください。

事業部
TEL 03-5426-5206

協同村

豊かな自然の中で、農業体験やキャンプ
などが楽しめる生活クラブの施設です
入材料：510 円 (4 歳～小学生 310 円)
駐車料：600 円／1 日

【ワーカーズ・コレクティブ草の実主催企画】

**●多摩産のチーズを使って
石窯ピザ焼き体験**
9 月 13 日 (土) 11:00 ～ 13:00
参加費：2,500 円／1 人
ピザ生地を伸ばして多摩産チーズをトッピング
グ。石窯に入れて焼きます。

●石窯ピザ焼き体験
9 月 14 日 (日) 21 日 (日) 10 月 11 日 (土)
12 日 (日) 26 日 (日) 11:00 ～ 13:00
参加費：1,700 円／1 人
ピザ生地を伸ばしてトッピング。石窯に入れ
て焼きます。

【NPO 法人地球野外塾との共催企画】
●ホントに使える基地づくり
9 月 23 日 (火・祝) 9:00 ～ 16:00
受講料：5,000 円／1 人
シェルターを作って、ピンチの時に自分の身を守
る方法を体験します。

●お月見ナイトハイク
10 月 5 日 (日) 14:30 ～ 20:30
受講料：5,000 円／1 人
お月見弁当を作って金毘羅山に登ります。

協同村ひだまりファーム
あきる野市戸倉 863
TEL 042-596-0103
休村日：火・水 (祝日をのぞく)
企画申込みはページ右上の二次元コードでの
WEB 予約にご協力ください

生活クラブの学校

受講料は組合員価格 (記載のない場合無料)
オンラインの記載がない場合は会場のみ
会場記載がない場合は生活クラブ館 (世田谷
区宮坂 3-13-13) 開催

【NPO 法人コミュニティスクール・まちデ
ザイン (CS まちデザイン) との共催企画】

食農共育講座

**●大人のための食育講座
たべものラボ～セミナー&クッキング**
9 月 19 日 (金) 10:30 ～ 13:00
セミナー講師：近藤恵津子さん
(CS まちデザイン理事長)
料理講師：松元恵さん (CS 料理講師)
受講料：4,900 円

缶詰の裏側を知るセミナーと、缶詰を回転備蓄
させるためのおいしい料理の実習で、2 倍お得
な講座です。
メニューは「さばの洋風あんかけ」「コンビーフと
金時豆のカナッペ」です。

**●食を楽しむ料理特別講座
～ご家族の記念日やちょっとした
おもてなしにもなる料理～**
10 月 4 日 (土) 10:30 ～ 13:30
講師：山田郁子さん (CS 料理講師)
受講料：5,100 円
秋の行楽にピッタリのお弁当メニューですが、ご
自宅でのちよっとおしゃれなおもてなし料理にもなり
ます。
メニュー：ミヌダル (豚肉の黒ごま蒸し)、秋の吹
き寄せ、生湯葉入りルッコラご飯、ほか

●家庭の食医 ～季節の養生法～
10 月 14 日 (火) 10:30 ～ 12:30
講師：中島玲子さん
(漢方薬・生薬認定薬剤師、国際中医師、国際中医薬膳管理師)
受講料：2,800 円
月 1 回開催。今期は五臓と関わりのある「筋・
血脈・肌・皮毛・骨」で、起こりやすい症
状について学びます。10 月のテーマは「冬
の養生法～骨粗鬆症の予防～」です。

NPO 法人CS まちデザイン
TEL 03-5426-5212

【ACT(アクト) 運動グループとの共催企画】 ACTの地域育て・自分育て講座 (全14 回)

受講料：3,000 円 / 回
※ ACT 会員無料 (年会費 3,000 円)

**●第 7 回 コミュニティの大切さ
～支え合う結びあう人たち～**
9 月 18 日 (木) 14:00 ～ 16:30
講師：内山節さん
(NPO 法人森づくりフォーラム代表理事、哲学者)
自然や人々と共存していこうとしてきた昔の人々
と、自分を大切にしている現代人。その違い
を受け入れたうえで今後どうするべきか。マッ
キーヴァーのコミュニティ論をはじめとして、哲
学的・歴史的な視点からコミュニティの在り方
を考えます。

**●第 8 回 認知症本人と家族をささ
える (オンライン講座)**
10 月 7 日 (火) 14:00 ～ 16:00
講師：香丸眞理子さん
(NPO 法人アビリティクラブたすけあい SPSP 研究会)

在宅で暮らす認知症の人が不安に思っている
ことを、本人の力を引き出しながらどう支援し
ていくかを考える参加型の講座です。認知症
模擬演技者 (SPSP) の動画をもとにグループ
で話し合います。

**NPO 法人アビリティクラブ
たすけあい (ACT)**
TEL 03-5302-0393

..... 切り取って下の部分を提出してください

	わたしの声 カード		氏名	電話番号	提出日	事務局記入欄	
	生活クラブや消費材への意見・要望、企 画申込みはこの用紙また は WEB で提出できます。 みなさんの声をお待ちして います。					センター/デポー	組合員 コード

生活クラブや消費材への意見・要望、企
画申込みはこの用紙また
は WEB で提出できます。
みなさんの声をお待ちして
います。

【お願い】 ご記入の内容について該当項目に○をつけてください。
①提案・要望・質問 ②みんなに伝えたいこと ③ジョイエスの感想 ④企画申込み ⑤その他
●質問には 2 週間程度でお答えしていますが、詳しい調査が必要な場合などさらに時間をいただくことがあります。
※事故品の連絡は現物を保存のうえ、すぐにコールセンター・デポーにお電話ください。生鮮品の報告は翌週末までです。
※配送をご利用の方は配達便に、デポーをご利用の方は各デポーのフロアーワーカーズまでご提出ください。

ご希望のイベント名を
ご記入ください

※ご記入いただいた情報は目的以外、または次の条件以外では第三者に開示しません。
①ご本人の同意がある時 ②ご本人を特定できない状態で開示する時 ③生活クラブの関連団体、提携先より回答することが望ましい場合

生活クラブで「住」を創る

第21回 地域に開かれたなごみ空間

生活クラブでは2023年11月に設立した(株)生活クラブすまい・るを通して建築士・工務店・専門業者の方々と提携し、住まいにまつわる相談や工事の対応をしています。組合員と生産者が一緒になって「消費材」づくりに取り組んできた考え方をいかして、住まいづくりをサポートします。



かわいい花々が迎えてくれます

生活クラブで住まいづくり ～新築編～

今回ご紹介するのは、まち・せたがやの市川さん。4年前にご実家を建て替えました。2階は市川さんの夢だったアロマサロンに。高齢のお母さまのお部屋として設計した1階は居場所「なごみのいえ」として「地域共生のいえ」に登録し、さまざまな人が訪れる場となっています。地域の民生委員も引き受けられている市川さん。自然に人が集まってくるお人柄です。



ご近所の方と一緒に手芸をするなど、集いの場にしてきた1階のお部屋を居場所として近隣に開放しています。生まれ育った家の欄間や柱時計、ちゃぶだい、お母さまから譲り受けた足踏みミシンが訪れる方々を見守る、懐かしさを感じる空間です



2階はアロマセラピストでもある市川さんのプライベートサロン。遠くからはるばる通う方もいます



世田谷トラストまちづくり「地域共生のいえ」の登録を受けています



50年以上前から家を見守る金柑の木。「人々を呼んでいるのはこの木なの」と市川さん



こんなに採れました!

子どもの頃から、我が家には自然と近所の方々が集まっていました。その経験から自宅の一部を地域に開くことにしました。どのような立場の方も気軽に出入りできて、楽しい時間を過ごせる。そんな温かい居場所をめざしています。生活クラブでの住まいづくりを通して、夢が広がっていると感じています。

写真中央)まち・せたがや 市川文恵さん

元の土地の前面を売却し、後面を市川さんの自宅として新築しました。面している道路が行き止まりのため、前面を作業場として活用し、近隣の方との良好な関係を築くための配慮や建築費を抑える工夫をしました。

写真右)提携工務店 勝部延義さん

当初は修繕依頼で受付けましたが、昭和30年代に建てられた家でもあり、負担になっていくのではと感じ、20年後を見越して新築を提案しました。市川さんの思いを形にするべく、暮らし方の希望に沿って、アロマサロンと生活の場をストレスなく分けられる間取りを実現しました。

写真左)提携建築士 永添一彦さん



(株)生活クラブ すまい・る ～5つの基本姿勢～

- 環境** 良質な国産材を活かし、環境を保全
- 健康** 健康に配慮した素材の使用
- 安心** 見えにくい基礎や柱への配慮
- 情報** 工事内容・費用を明確に
- 共生** 居住支援・共生のまちづくり

小さな修繕や防犯対策、新築、空き家・空き室活用、居住支援に関するご相談まで幅広く対応しています。

(株)生活クラブすまい・る

TEL:03-5451-8005
(受付:月～金 9時～17時)

住まいづくりや暮らし方へのお問合せはこちら▶

